ろうさん彩登
電子版機関紙　　発行責任者　武笠真次
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-1-5ふじビル２階
TEL&FAX:048-838-0640
県連サイト　http://www.tozan.justhpbs.jp/kenrenhp/index.html

MERRY CHRISTMAS

三役会議題

10月8日開催●10/6さいたま市活動サポートセンター19:30-21:20
•第2回八ケ岳立場川本谷滑落死亡事故事前打ち合わせ検討
•八ケ岳立場川本谷滑落死亡事故調査について県連の意志表明
•第5回50周年記念機関紙編集委員会
•関東ブロック主催「福島の子供たちと夏休み受けれと課題」の埼玉労山の意志表明を
•10/14(土)ハイキングリーダー安全登山講習会
•10/15(日)登攀系山行時のセルフレスキュー技術交流集会
•埼玉県防災航空隊の緊急運航業務条例の改正に伴う運用要望書県知事へ提出に対しての署名作成(案)検討　•訂正版を作成する。

11月24日開催●•女性委員会主催の「安全登山のための実技講習会」について
•防災ヘリに関する署名について「有料救助対象から登山者は除外を」と要望しているにもかかわらず、「登山道整備」をお願いするのは食い違いがあるのではないか、との声が一部の会で上がったとのこと。基本的には有料化には反対だが、やむなしというスタンスでやっている、ということで理解してほしい。•安全対策基金(別途予算資料配付)　決算報告に向けて、各委員会において、安全基金の決算について確認しておいてください。
•事故検討会事前確認と準備:進行内容、配布資料、大宮労山•所ハイ
•沢ネット報告　　ネットのあり方•会のあり方、スキルアップ、安全登山のための講習会など
•カレンダー•加盟団体調査

全国連盟

•「労山新特別基金制度運営委員会」10/24　19:00-22:00 全国連盟事務所2階
　交付申請:3件　所ハイ•男性2名(1名死亡)、大宮労山•男性1名の八ヶ岳立場川本谷滑落事故交付申請中。　労山全国連盟新特別基金制度管理委員会から交付額の明細が出された。(全国連盟から両会へは通知済み)
•女性委員会創立40周年記念「第8回女性と登山全国集会」が、埼玉県嵐山町の国立女性教育会館で行われます。開催場所が埼玉県ですので是非多数の参加をお願いします。
申し込み締め切りが間近なので、宿泊しない場合の参加費等を、県連事務局より各会へ早急に連絡する。プリントあり。

•新特別基金の申請は、NPOさいたま1件あり

県連全体

•埼玉県防災ヘリの署名パンフ作成について•••修正意見有りで標題と誤字脱字を修正
•第2回八ケ岳立場川本谷滑落死亡事故検討会•••検討会メンバーで資料の内容を事実の確認で共有した。
立場川本谷事故報告（修正版）
立場川本谷事故反省点•••リーダー個人が作成した資料として確認
遭難防止•安全教育委員会•市原氏作成の事故一報•事故状況について•••内容の修正で事故状況、事故者名をA（リーダー）～Eとして立場川本谷事故報告（修正版）を読み合わせして精査した。安全講演会を中止して事故検討会の題材（事故一報とこの資料）として検討する予定。
来年1月22日（日）の遭難防止•安全教育担当者会議でもこの事故検討会を継続して県連として開催する予定です。
•八ヶ岳立場川事故検証（大宮勤労者山岳会）•••10月15日の事故検討会で県連として関わりを持って検証結果を教えてほしい意見が多数あり。大宮勤労者山岳会の岡野副会長•鈴木氏（沢ネット委員長）へ15日夜にメールで「事故検証の結果報告」をお願いをしました。
16日夜、大宮勤労者山岳会の岡野副会長•鈴木（沢ネット委員長）から了解を得ました。
19日鈴木氏（沢ネット委員長）から八ヶ岳立場川事故検証（大宮勤労者山岳会）についてメールで以下連絡戴きました。「天候不順のため、残念ですが中止と致しました。今年は、実施しません。」
•検討会の時期的な事、検証山行の事、10月15日の検討会で出た意見や返答等
●検討会の時期が遅い●検証山行を早急にしたかった●検証が進まなかった●第1回検討会での内容を理事会で共有しなくてよいのか●第2回検討会に遭難防止•安全教育委員長と救助隊長がなぜ出席しないのか●事故当事者を呼んで話を聞きたい●事故当事者や直近の関係者での状況突合せ確認や、気持ち的にある程度落ち着くまでは時間が必要●検証山行を早急に行う必要性があるのか●公開出来る事と、当事者•関係者の気持ちを考えて公開出来ない事の区分けに時間がかかる●救助隊に関しては傘下山岳会からの救援依頼が無いので出動はしていないが、出動事前連絡等の反省点や改善点の掌握と、修正変更は既に行った●10月15日検討会当日に実施した遭難防止•安全教育委員会と救助隊共催のセルフレスキュー技術交流会は、今後の遭難防止のために行った交流会であり、実施しなかったことにより、あの時やっておけば良かったと後悔したくないので年度当初の予定通り行った、9月に予定していた捜索訓練は中止した、救助隊は立場川事故山行計画に事前になんの関与もしておらず、実際に山（現場）にもいっていないので、その意味では検討会参加より、今年度救助隊活動主旨のひとつであるセルフレスキュー技術の啓蒙を優先した。不在者を批判したい気持ちになるのは判らないでもないが、救助隊長を批判する根拠がわからない。

•飯能労山より事故一報あり

事 務 局

•埼玉県防災ヘリの署名パンフ作成について•••修正があった為、加盟団体、理事役員へ再送付
•配信:10/14ハイキングリーダー安全登山講習会案内、10/15登攀系山行時によるｾﾙﾌﾚｽｷｭ-技術交流会案内、11/11交流バスハイク案内、11/25山でのトラブル対処法、12/2～3女性と登山全国集会案内、リニアで南アルプスを壊さないでの署名のお願い、県連防災ヘリ有料化によるを登山者教育、登山道整備にも有効に！！署名のお願い、2018労山カレンダー注文書（現在12部の申し込み有り）•カレンダー1部につき¥200が県連の収入になるので、財政的にもぜひ購入促進を図って貰いたい。•彩の山友会より大宮労山への移籍届けの手続き
•県連行事の会場確保:海外集会11/26午前浦和コミュニテイセンター第7集会室、安全登山講演会→事故検討会11/26午後高鼻コミュニテイセンター大会議室、ハイキング講演会1/28午前高鼻コミュニテイセンター大会議室、遭難防止安全教育担当者会議1/21午前、評議会1/21午後高鼻コミュニテイセンター大会議室

事 務 局ー2

•カレンダー注文状況
　　現在92部販売済み、残り102部（売価¥1000で、うち¥200が県連活動費になるので推進をしてください）
•加盟団体登録人数の確認状況•••報告済みは7団体未報告の会が多いので、早急に人数報告をお願いします。
•防災ヘリ署名状況（所沢ハイク、三郷山の会、新座山の会、北本山の会）ほかの会も提出してください。

組　　織

•プリントあり→会議時間切れのため次回理事会へ持越し

財　　政

連盟費:29団体中26団体納入済み　未納3団体（ハイキングクラブ上里、パル•ブランチ、あすなろ山岳会）北本山の会（後期未納）　•50期予算の中間決算報告
•プリントあり、未納団体会費の不足分はあるが、それらが支払われれば、予算進行自体は問題ない。

•県連会費の未払は3団体（上里　パルブランチ　あすなろ）
•安全対策基金以外の委員会活動等も、決算準備をしておいてください。
　12月の理事会において昨年度の決算資料を持ってくるので、それと比較して確認をするようにしてください
　（行事保険の掛け方など不詳なことが多いようなので、わかりやすくする方向で検討していく）

機 関 紙

•第7回理事会レジメをホームページ用に点検
•第8回理事会への各担当からの転記作業
•50周年機関紙委員会を10月16日開催

•第8回理事会レジメをホームページ用に点検
•第9回理事会への各担当からの転記作業
•50周年記念誌の原稿は、7団体しか提出になっていない（11/30締め切り）　※次回の編集委員会は12/5予定

ホームページ

•ろうさん彩登第47号ホームページアップ10月15日発行

女　　性

9/27安全登山実技講習会の講師佐々木さんと町田さんと内容の検討する。10/2　第3回の例会。8人と全国女性委員会、会長藤森理津子が参加、12月2-3日の全国集会のお知らせと協力要請あり。11/25安全登山実技講習会のお知らせを作り、事務局に配布を依頼。保険を掛ける必要性について議論あり。•11月25日の安全登山実技講習会は、ハイキング装備時の負傷対応やビバーク、低体温への対処など、とても濃い内容なので、ぜひ参加して欲しい。
•県連主催行事については「行事主催者賠償保険」を掛けて欲しい。
•11/25（土）「安全登山のための実技講習会」開催場所:金勝山テーマは「山でのトラブル対処法」参加者31人（スタッフ•講師含めて41名）で実施来年もぜひ続けてほしいとの意見があったとのこと。

ハイキング

•11月11日(土)の県連バスハイク(那須•朝日岳)募集中です。
本日(10/18)現在、18名のご参加となっております。最終集約は25日の理事会です。
多くの方にご参加頂きたく、どうかよろしくお願いいたします。
当初の45人規模では採算の確保が難しため、28人乗りのバスに変更を予定しております。
当日参加で、ツェルトをお持ちの方はご持参下さい。
->理事の皆さまのご協力で、28名の満員御礼となりました。　ありがとうございました。
•2018年1月28日(日)ハイキング講演会は、大宮高鼻コミセンにて午前10時開演となりました。
　お写真、山行資料などをありましたらご連携をよろしくお願いいたします。

•11月11日(土)の県連バスハイク(那須•朝日岳)は,26人の方のご参加を持ち開催いたしました。
　当日は、那須の麓まではまずますの天気で茶臼岳、朝日岳も望むこと事ができましたが、
　到着した駐車場での体操が終了したあたりから霰が降り始めました。
　4グループ分けして峰の茶屋跡を目指して、出発しましたが強風の煽られて飛ばされた時点で
　撤退する事となりました。　その後、ビジターセンター、ビール工場、日帰り温泉に立ち寄り
　バスでは歌を歌い、交流を深めて帰って参りました。　皆さまありがとうございました。
•2018年1月28日(日)ハイキング講演会は、大宮高鼻コミセンにて午前10時開演となりました。
　お写真、山行資料などをありましたらご連絡をよろしくお願いいたします。

自然保護

埼玉労山50周年記念植樹　日時:11月12日(日)
•追加で参加する方はいますか？
集合:道の駅果樹公園あしがくぼAM 9:00　※集合時間を1時間早めました
持ち物:軍手、登山靴、昼食、箸、お椀、お湯500ml　※とん汁作り用にお湯をお願いします
中止の場合のご連絡:基本的に荒天以外は雨天でも決行します。万が一台風などで中止する場合は、前々日の10日にメールでお知らせいたします
ハイキング委員会と合同開催の講演会　　2018.1.28(日)　AM 10:00～12:00
高鼻コミュニティセンターB1大会議室　　講演　環境省自然保護官　似田貝諭さん
「みちのく潮風トレイルの魅力」　　現在チラシ作成中

•11/12(日)50周年記念植樹　場所:秩父市高篠峠　晴天の下、無事終了。ご協力ありがとうございました。
　　参加者46名(秩父市役所森づくり課3人　蕨2人　北本1人　ビスターリ4人　飯能労山6人
　　日進2人　大宮労山8人　所ハイ10人　埜歩歩4人　秩父アルペン5人
　　栃木労山(森初芳さん))
　　※　当日参加以外に秩父アルペンクラブ2人に11/9に下準備手伝っていただきました。
　　今後、毎年11月中旬～12月中旬頃に、下草刈りを実施予定。ご協力お願いします。
•1/28(日)講演会(ハイキング委員会共済)
　　「みちのく潮風トレイルの魅力」　～　講師:環境省自然保護管　似田貝諭氏
　　場所:大宮市高鼻コミュニティセンター　B1　大会議室
　　時間:午前10時～12時　　※チラシ作成中　近日中に配信予定

救 助 隊

★遭難防止安全教育委員会（市原）・ハイキング委員会（加藤）・救助隊（7名）共催
ハイキングリーダー安全登山講習会、10月14日・土曜日、イモリ山、一般参加者5名、天候悪く中止
・ハイキングパーティのリーダーは、登攀パーティリーダーと違い、パーティメンバーの中に登山の初心者、入門者も含む事、補助ロープが必要な危険個所の把握を自ら行うことが不可能なメンバーがいることを前提に行動することが求められるので、その様な観点からの講習会を行う予定であった。
★遭難防止安全教育委員会（市原）・救助隊（6名）共催
登攀系山行時のセルフレスキュー技術交流会、10月15日・日曜日、ときがわ町非公開岩場、一般参加者12名　沢やアルパイン、バリエーションでのリード＆フォロー時のフォロー行動不能想定。最近メジャーのオートロック確保器（ルベルソ等）のロック状態からの解除方法、リードの自己脱出、懸垂ロープ確保とセットから行動不能フォローへの懸垂アクセスと介助懸垂を全員が実施、メインデモンストレーターをアルパインクラブNPOさいたま所属の上野副隊長、花田隊員、上野はるか隊員が実施
★11月25日・土曜日、女性委員会主催講習会へのサポート要員派遣、佐々木副隊長（クライミングさいたま）、町田の2名
★12月11日・月曜日に予定していた隊員学習会を、諸般の事情により1月15日・月曜日に変更
内容は、低体温症に陥った要救助者への加温と、症状経過の概要と注意点を医療的な観点からアドバイスを受ける（メイン講師は佐々木救助隊副隊長・自治医大看護師から現看護大学教員、登山医学界所属）
★1月14日・日曜日、現場訓練、主旨は72時間以内救出、バックカントリーの行方不明者捜索救出、実施場所は積雪のある沢を考慮中（雪崩危険配慮）。降雪状況を見ながら場所は選定。派遣費が隊員一人当たり￥1,000のみなので、出来る限り交通費が少額の場所。
★2月24日～25日・土日、関東ブロック深雪救助技術交流会（栃木県連・救助隊担当？）
★11月22日・水曜日、全国連盟主催の雪崩シンポジウムへ、町田、佐々木副隊長参加

★傘下山岳会へ救助隊員登録の募集
　今回のような事故の際に現場までいけるスキルのある隊員は6人くらいしかいないため。
★11月25日土曜日・女性委員会安全登山講習会へ要員派遣（佐々木副隊長・町田隊長）
★1月14日日曜日・バックカントリー下山遅延会員の捜索搬送訓練
　無木立、沢のくぼみに落下、のシチュエーションを想定し、どのように支点を作るかを学習予定
★1月15日月曜日・隊員学習会・低体温症に陥った要救助者への対応その2
　深部体温34と35度の違いを明確に学習する。あわせて厳冬期における脈の取り方についても学ぶ。
★関東ブロック救助隊巣深雪救助技術交流会
　今年度は栃木県連主催で実施（2月予定）
★来年度救助隊員継続意思確認

海　外

・海外集会11/26午前浦和コミュニテイセンター　案内作成中
・プリントあり、あと2件、発表の交渉中

・11/26（日）午前の開催予定であったが、講演予定者の事情により中止となった。

遭難・安全

•11月26日の立場川事故検討会に各会よりの参加を促したい。参加対象は会代表者1名、遭難対策担当者1名

•1/21(日)　第2回の事故検討委員会開催予定　場所:大宮市高鼻コミュニティセンター
時間:午前9:30開始(協力できる理事は8:30集合で準備)　同日午後は、同場所で評議会の予定

登山学校

第5回講座　岩登り初級
•机上講座10月7日　カルタスホール　受講生19名
•実技講座10月8日　日和田ゲレンデ　受講生18名　スポット1名
第6回講座　天気の見方
•机上講座11月4日　カルタスホール
•実技講座11月5日　倉岳山

第6回講座　天気の見方
•11/4•机上講座　受講生15名　スポット1名
•11/5•実技講座　倉岳山　受講生15名　スポット3名
第7回講座　総合学習　12/2•3　鍬柄岳•荒船山

岩ネット

次回岩ネット;11／18(土)フリークライミング講習会。「もう一度基本を学ぼう！」
場所;日和田山9時岩場集合。雨天時は、入間「ベースキャンプ」10時集合。
講師;水谷さん(彩の山友会•救助隊隊員)、塩田さん(大宮労山)
申し込みは、11/14(火)まで。千葉へ　他
①塩田さんジムトレ;11／13(月)、午後6時集合、入間「ベースキャンプ」、申し込みは、塩田さんへ前日まで。
②水谷さんジムトレ;毎週　月•水•金の午後1時～、川越「ロッククラフト川越店」、申し込みは水谷さんへ。
③初心者岩トレ;11／25(土)、日和田山、9時岩場集合。雨天時は入間「ベースキャンプ」10時集合。
申し込みは11／21(火)、千葉まで

11/18、「フリークライミング安全講習会」。入間のベースキャンプにて。参加21名。
(大宮3、飯能1、彩の山友1、新座5、所ハイ4、三郷1、熊トレ1、わらび1、山なみ4)
次回;12/16(土)日和田の岩場。9時集合。(雨天時はベースキャンプ、10時集合)
その他;
①塩田さんのジムトレ。12/11(月)ベースキャンプ、午後6時集合。申し込みは塩田さんへ。
②水谷さんのジムトレ。毎週月•水•金、川越の「ロッククラフト川越店」。申し込みは水谷さんへ
③初心者岩トレ。12/23(土)、日和田の岩場、9時集合(雨天時はベースキャンプ、10時集合)。申し込みは千葉へ

沢ネット

11月1日　沢ネット第1回事故検討会
11月9日　沢ネット第2回　〃
11月16日　沢ネット運営委員会第1回事故検討会
現在、沢ネットとして事故検証をまとめているところです。

ブロック活動報告

ブロック	会議日程	ブロック長	
西　部	2017/10/12 2017/11/9	小島	東北コミセン 参加8団体9名50周年記念鍋交流　飯能河原AM11時準備12時より、参加人数予定約80名以上、鍋料理ほぼ決まり(各団体)また周囲のハイクコース天覧山,高麗峠付近2018年2月25日スノーハイク高峰(上信越)に決まり、スノーシュウのレンタル現地で調達 次回11月9日(木)東北コミセンPM7:30 足尾植樹祭2018年4月21,22の予定　0288-93-2180足尾に緑を育てる会 定例会議、東北コミセン 8団体9名参加＊11月19日(日)鍋交流を紅葉と秋晴れの飯能河原で各団体の自慢の鍋料理を囲みながら盛大に行う参加人数　埜歩歩13　日和田4　新座14　峠山15　やまなみ19　所ハイ15　ビスターリ10　飯能労18　計108名参加　各団体の県連50周年記念のイベントを行いPM1:30に解散　集合写真で50周年の横断幕使用　理事　矢吹副理事　やまなみ/千葉　飯能労/市原・石谷　埜歩歩/高橋　西部担当峠山/吉本・鈴木京　所ハイ7名参加 ＊2018年2月25日(日)スノーシュー担当中川・小畑打合せ　場所:高峰高原　朝6時川越発　南大塚～　バスみよし観光2台手配済み　下見予定1月20日(土)　参加人数とスノーシューのレンタル数を次回までに確認　次回は12月7日(木)
南　部	2017/9/21 2017/11/17	伊藤	11/19 50周年記念山行破風山 ・11/19 50周年記念山行　破風山　参加団体:三郷山の会18 わらび山の会13 紫翠山岳会7 あすなろ2　・次回12/21
中　部	2017/11/22	羽竜	県連50周年記念地図読み山行 11月18日(土)予備日25日(土)中部ブロック会議11月22日(水)19:15　大宮シーノ9階ロビー2018年2月17日(土)中部ブロック交流会　北本野外活動センター・50周年記念、地図読み山行は悪天候のため11月25日(土)に延期　場所:本社ヶ丸　参加者11人(大宮労山9人北本1人日進1人)・次回ブロック会議は1/17(水)19:00～大宮シーノビル9F・交流会2/17(土)AM北本　自然学習センターにて　バードウォッチング　PM　北本　野外活動センターにて交流会・雪山山行:2018.3/10(土)～3/11(日)　場所未定
北　部		石川	

議　題

○ハイキングリーダー安全登山講習会
来年度、遭難防止安全教育委員会並びにハイキング委員会の共催事業として行う。必要ならば救助隊からサポート要員を派遣する提案です。(町田)
・救助隊が前面に出ると、なにか救助の技術を学ぶ様に受け取られかねず、現にその様な理解の会員もいる。提案の主旨で来年度も継続出来るように、遭難防止・安全教育委員会並びにハイキング委員会、救助隊で協議を継続する。
○50周年記念誌編集委員会
・プリントあり、記念誌、紙冊子とDVD-R、CD-Rの配布基準の確認を行った。
・登山学校、各委員会用の過去10年分の総会資料等が集まったので、次回理事会時に配布予定。原稿締め切りを12月末日に変更
・各会紹介文の提出についてお願いしたい。
○その他
・福島の子供たちと夏休みについて(瀬下)県連としては来年行わない纏めとなったが何としても自然保護委員会でやりたい提案です。
・賛成意見と、主旨はわかるが具体的には無理ではないかという意見が出された。財政的には新たな支出は出来ないと財政委員長よりあり、他の方達からは、スタッフの人数が揃うのか、実施するための金銭的な裏付け、県連として児童を預かる上での責任ある準備が可能なのか等の意見が出された。当初、全国連盟女性委員会で始めた行事なので、一度全国連盟に戻し、そこから再度、今後の継続実施の可能性、もし実施するならば、その態様を検討した方がいいのではないかという意見で〆られた。

○事故検討会
・11/26(日)　第1回事故検討委員会を開催(参加者36人)
5班に分かれてグループ討議を行い、問題点の洗い出し、その対応策の検討などを行った。その中で、①県連として事故報告をまとめてほしい　②県連組織内の山行管理をどうするのか指針を示しほしい、との意見が出た。
今回の検討会とは別に、沢ネット、所ハイ、大宮労山で同様の検討が行われており、問題点の洗い出しまでは済んでいる状況である。
そこで①については、県連として再発防止の観点から事故防止のため方向性を決め、1/21の第2回事故検討委員会にて示す方向となった。具体的には、1/21までに3回程度、集まれる理事で集まって、事故報告の取りまとめを行っていくこととした。　②については、県連では救助隊訓練山行でさえ個人山行扱い。新特別基金では「山行管理は山岳会が行う」となっていることからも、山行管理は本来、所属山岳会で行うべき。ただ、会によっては山行届のチェック体制に問題がある会がある。(チェック機能が働かず、能力以上の入山を認めてしまうなど)今後は、各山岳会における入山届のチェック体制の機能向上を課題にしていく必要がある、との結論になった。

Topics

＊　「ハイキング・セカンドステップ」第二版発売中　大量購入割引あり
＊　「山筋ゴーゴー体操」DVD付き新版発売中　　大量購入割引あり
○次回　三役会議:2017年12月19日(火)場所:さいたま市サポート活動センター
○次回理事会日程:2017年12月25日(月)場所:さいたま市サポート活動センター